

# ⑥ 畑の棚田

## 最近の事例

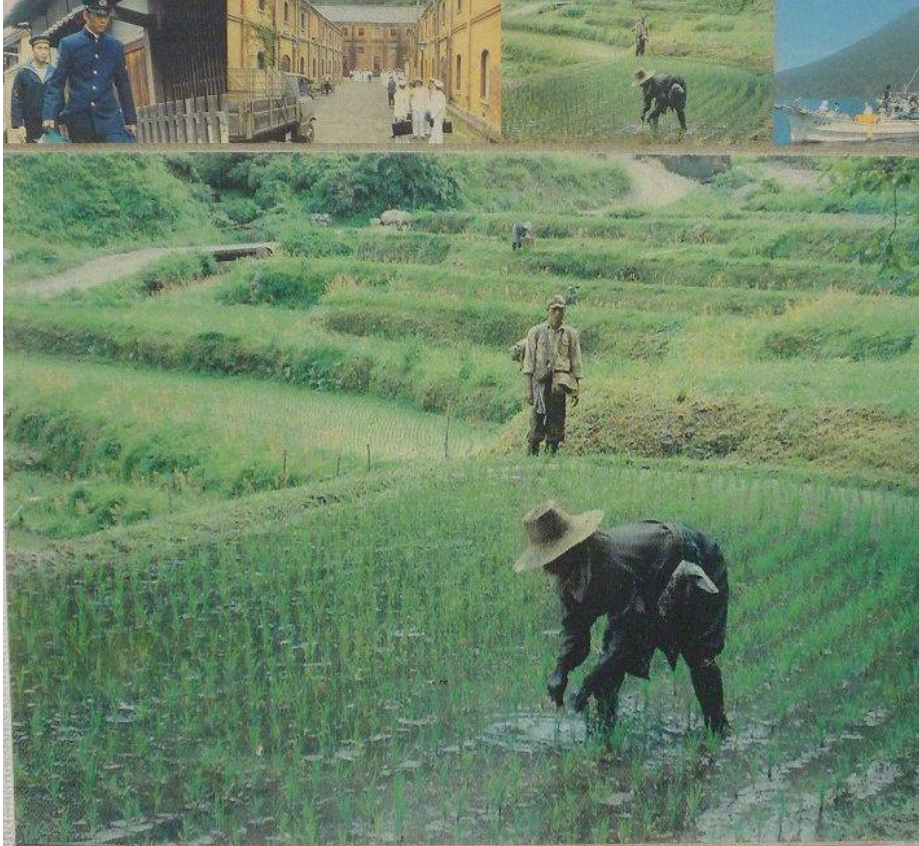
「戦艦大和」、古代史、などの山ゆきの誘い

2012(H24)年5月29/30

# 戦艦「大和」 因縁の棚田

映画「男たちの大和」の1駒

「大和」の爆沈後、奇しくも生き残った男が、亡くなった戦友の故郷を訪ねるシーン。ここがそのロケ地「畑の棚田」。



2012.07  
平成24年、日本の棚田100選に選定  
映画「男たちの大和」のロケ地にもなりました。

# 高島市のアクセスマップ





## 畑の棚田

①「登山」として紹介するのはおこがましいが、これは琵琶湖西側、比良山系の東斜面の山中に広がる棚田を訪ねた「山ゆき」。色いろの理由から、かねて訪ねたかった所である。山の斜面を山頂へ上へ上へと広がる棚田の最奥の農家に宿泊。



②ここは、かの「戦艦大和」の最後を題材にした映画「男たちの大和」の中で、故郷と家族を思いつつ、「沖縄特攻」に散って行った水兵の故郷。「日本の原風景」として「日本の棚田百選」から選ばれたロケ地。特に、早朝の日の出が棚田の水田に映える光景は、感動的な美しさであった。

③また、第26代継体天皇(在位507~531年)の生誕(450年?)の地でもある。506年武烈天皇崩御の時男系嗣子なく、皇統が途絶えようとするとき、応神天皇五世の孫として越前より迎えられた古代史上で問題の多い天皇。ここ高島には華麗な冠、太刀が出土した「鴨稻荷山古墳(6世紀前半)」がある。又継体天皇の父の「彦主人王ひこうしおう」墓、資料館もある。

④安土城考古博物館 — 琵琶湖の東岸中ほどに信長の安土城址があり整備が続けられているが、その近くにこの博物館はある。偶々、ここで継体天皇を主題にした「ひこうしおう展覧会」が開催中とのことで参観した。予定外の収穫だった。







「畑の棚田」の日の出 平成24年5月30日早朝 1  
棚田はこの下に幾重にも続いている。田植の終わった後に  
農家の人影は見えない。この後しばらくして、観光客らしき  
一団の小型バス1台がきた。

2012.07

岡本 洋

87





「畑の棚田」の日の出 平成24年5月30日早朝 2

岡本 洋

88





「畑の棚田」の日の出 平成24年5月30日早朝 3

どこまでも静かに、朝の時間が過ぎて行く

2012.07

田本

89



滋賀県立  
安土城  
考古博物館  
(近江八幡市安土町)

平成24年5月30日



彦主人王(継体天皇の父)及び彼を支持する近江一円の豪族団は日本海、琵琶湖の水運を支配していた?。古代の製鉄・海・水運・造船?関連の出土品がある。「古代近江」に興味をそそられる。

この他、琵琶湖北端地域には中世の琵琶湖運河建設にまつわる「平重盛」などの遺跡がある。

岡本 津大陸との交流、水運支配の証か、発掘された船型埴輪